

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-1	インターナショナルオフィス	准教授	塩井 実香	外国人から見た日本語と、日本語教育・日本語学習	日本語教師として留学生に日本語を教えている経験をふまえ、日本語の特徴や、その教え方・学び方などを紹介し、日本語を通じた国際交流や国際理解について共に考えてみたいと思います。	中学生以上	随時(応相談)	可能ならばパワーポイントのスライドを写せる設備	
C-2	インターナショナルオフィス	客員教授	木下 康光	わが国の国際協力	21世紀の社会が抱える諸課題として、特に開発途上国と日本の関係について知識を深めるとともに、開発途上国への国際協力に関する多様な考え方や方法を理解することを試みます。	中学生以上	随時(応相談)	パワーポイントのスライドを写せる設備	
C-3	医学部	教授	三木 崇範	養育環境が子供の脳発達に及ぼす影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里)	当研究室の研究データを踏まえ、母子分離に焦点をあてて幼少期の養育環境の重要性を説く。	高校生、大学生、一般	応相談		
C-4	医学部	教授	三木 崇範	アルコールが脳に与える影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里)	妊婦が摂取するアルコール(飲酒)により子供に精神神経発達遅滞をはじめ様々な影響をもたらす。これを胎児性アルコール症候群と称している。研究結果をもとに脳の発達に及ぼす影響について概説する。	高校生、大学生、一般	応相談		
C-5	医学部	教授	三木 崇範	解剖学者が語るヒトの解剖学—身体の構造を知る (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里)	ヒトの体の構造に関して、器官系(循環器系・呼吸器系・消化器系・泌尿生殖器系・神経系・筋骨格系・内分泌系など)に分けて系統的に概説する。	高校生、大学生、一般	応相談		
C-6	医学部	教授	味八木 茂	動ける体を科学する — 運動器と健康寿命の最前線	超高齢社会を迎えた日本では、「元気に動ける時間＝健康寿命」をいかに延ばすかが大きな課題となっています。その鍵を握っているのが、骨・関節・筋肉などからなる「運動器」です。運動器は、歩く・立つ・走るといった私たちの毎日の動きを支える重要なしくみです。本講演では、運動器がどのように働いているのか、なぜ年齢とともに不調が起こるのかをわかりやすく解説し、健康寿命の延伸を目指した最新の研究成果についても紹介します。	高校生、大学生、一般	応相談		
C-7	医学部	講師	江上 洋平	免疫細胞マクロファージによる異物取り込み機構	顕微鏡観察により明らかになったマクロファージの貪食制御タンパク質の細胞内動態について紹介する	高校生	応相談		
C-8	医学部	助教	川合 克久	蛍光ラベルにより見えてくる細胞内の世界	無色透明な細胞内の構造物を様々な蛍光標識を施し蛍光顕微鏡で観察を示すことで、細胞内小器官の形態や活発な動きについて解説する	中学生、高校生	応相談		
C-9	医学部	教授	山本 融	「こころ」のなりたちを探る—そのメカニズムと調べ方	私たちの「こころ」の住まいである脳がどのようにできているか、どのように調べるのか、どのようなことで病気になるか、どのようにして治し方を探っていくのか、概説します。	高校生以上	応相談		
C-10	医学部	教授	和田 健司	暮らしを支える化学	我々の社会と生活に無くてはならないエネルギーや各種製品、環境の保持には、化学が深くかかわっている。こうした化学について、実例を挙げて判り易く解説する	高校生、一般	要相談	要相談	
C-11	医学部	教授	横平 政直	なぜ、人はがんになるのか(がん細胞発生メカニズム)	正常細胞からがん細胞が発生するまで、遺伝子レベルでの変化に着目し解説します。また、そのような遺伝子変化を起こす要因やその予防についても話も盛り込みます。	小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。	応相談	オンラインでも可能ですが、参加者との質問を受ける時間を重視して(交流)、できれば対面を希望します。	
C-12	医学部	教授	横平 政直	おこげを食べると本当にがんになるのか?(食品の安全性について)	食品の安全性について、食品添加物の安全性・危険性を含め、わかりやすく解説します(演者は「内閣府食品安全委員会添加物調査会の専門委員」です。)注意すべき食品等についても紹介します。	小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。	応相談	オンラインでも可能ですが、参加者との質問を受ける時間を重視して(交流)、できれば対面を希望します。	
C-13	医学部	教授	平尾 智広	災害と健康管理	南海トラフ巨大地震などの災害発生時に必要となる健康管理の知識を紹介します。個人や家族、社員を守るために、避難所へ避難してきた人を守るために必須の事項です。	どなたでも可能	要相談		
C-14	医学部	教授	平尾 智広	人にやさしい働き方	労働災害、過重労働、過労死から、かけがえのない人を守り、ワークライフバランスを実現し、健康で豊かな社会を実現するために、ともに考えましょう。	どなたでも可能	要相談		
C-15	医学部	教授	角 徳文	精神疾患、認知症など	その病気の特徴、症状、診断や治療など	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)	スケジュールに合えば随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-16	医学部	学内講師	西村 美穂	最期まで私らしくイキイキと生きるために	最期まで尊厳をもって、自分らしくイキイキと生きることができるよう、必要な知識を提供し、共にディスカッションしていきます。	一般	5、6、8月に可能		
C-17	医学部	客員教授	塚本 郁子	くすりの効き方・効かせ方	有用な作用を持つ化学物質を「くすり」にするためにどのような事が考慮されているのか、副作用を抑えてその効果を最大限に引き出すためにどのような工夫がなされているのか、等について解説します。薬学、薬剤学、DDSの入門編。	中学生～一般	随時		
C-18	医学部	客員教授	塚本 郁子	体と気体の関わり-医学薬学における物理化学的視点-	呼吸は生きていくための絶対条件。気体は体の中でどのように働くのか、普段の呼吸、吸入麻酔薬の作用、揮発性物質による中毒と呼吸の関係などについて実験結果を交えながら解説します。	中学生～一般	随時		
C-19	医学部	教授	林 智一	青年期のころを知る—青年心理学の基礎—	青年心理学の知見をわかりやすく講義する。また、青年のころの世界がよく反映されていると思われる歌詞を紹介して、解説する。	一般、教育関係者	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。	会場に、CDを再生できる設備があること。	
C-20	医学部	教授	林 智一	「支える人」を支える—ケアをめぐる心理学—	医療・福祉・教育などの専門的なケアはもちろん、子育てや家族介護などの身近なケアも含めて、広く「ケア」に関わる臨床心理学の知見を紹介する。ケアすることの意義、カウンセリングをもとにした良好なコミュニケーションのあり方、「傷ついた癒やし手」などの概念について、わかりやすく講義する。	一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人、看護系・福祉系などのケアに関わる高校・専門学校・大学の学生	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。		
C-21	医学部	教授	橋本 忠行	こころの理解と支援	臨床心理学ではこころの理解について「心理アセスメント」という言葉を使います。問題や症状の側面だけではなく、長所や資質のような肯定的側面にも注意を払うべきだという意味が込められています。その実際を体験し、支援につながる方法を考えます。	高校生、地域の市民の方々	応相談	依頼に合わせて調整します	対面とオンライン配信の併用不可
C-22	医学部	講師	高橋 弘雄	神経細胞の発達の仕事	私たちの脳では、神経細胞が複雑なネットワークを形成している。神経細胞の発達や、神経回路の形成メカニズムについて、最新の知見を踏まえて概説する。	高校生以上	応相談		
C-23	医学部	准教授	野口 修司	心理学って何？	「心理学」とはその名のとおりに、「心を理解する学問」ですが、その研究の範囲はとても広いです。そこで、心理学における様々な分野の研究から代表的なものをいくつかピックアップし、分かりやすく紹介していきます。	中学生・高校生	応相談		
C-24	医学部	准教授	千葉 陽一	ここまで分かった脳の病気	アルツハイマー病やパーキンソン病などの加齢に伴い増加する脳の病気についての最近の研究・治療の進歩について、基礎と臨床の両面から解説する。	高校生以上	応相談		
C-25	医学部	助教	村上 龍太	もっとよく傷を治すには (担当:村上龍太)	基本的な創傷治療と、臨床経験から家庭での傷の処置を講義する	小学生から一般まで、対象者に応じて講義します	応相談		
C-26	医学部	教授	竹森 元彦	カウンセリングとは何か、家族の理解と支援、組織の理解と支援など	カウンセリングの実践に基づき、カウンセリングとは何か、家族の心理、組織の中での心理力動、メンタルヘルス・ハラスメント理解などについて、実践に基づいてわかりやすく説明する。	生徒、一般の方、教員、保護者、企業、施設	随時、ご相談しながら		
C-27	医学部附属病院	病院准教授	祖父江 理	臓器提供・臓器移植について	臓器提供に関する啓発です。	主に中高生	要相談		
C-28	医学部附属病院	准教授	奥山 浩之	膵臓について、膵消化管神経内分泌腫瘍について、がんゲノム医療について	膵臓について、膵消化管神経内分泌腫瘍について、がんゲノム医療について	一般	要相談		
C-29	医学部附属病院	講師	石川 かおり	1)たばこの健康被害について 2)静脈血栓塞栓症について 3)ダイバーシティ	1)たばこの健康被害について(小学生・中学生向け) 2)静脈血栓塞栓症(下肢静脈血栓症と肺塞栓症)について(一般向けの健康講座) 3)医師という仕事:女性の立場から(中学生、高校生向け)	1)3)小学生、中学生 2)一般	応相談	WEB可能	
C-30	医学部附属病院	教授	柴田 徹	①がんについて、②放射線について、③新しいがん治療の進歩について	①がんについて学び、がんを通して命の大切さを知る ②放射線について正しく理解し、③がん治療の進歩。医学・医療について(受講対象者に応じて内容の変更は可能です)	小・中学生から理系・医療系を志望する高校生まで(および保護者可)	応相談		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-31	医学部附属病院	学内講師	高橋 重雄	①がんについて、②放射線について、③新しいがん治療の進歩について	①がんについて学び、がんを通して命の大切さを知る ②放射線について正しく理解する、③がん治療の進歩、医学・医療について(受講対象者に応じて内容の変更は可能です)	小・中学生から理系・医療系を志望する高校生まで(および保護者可)	応相談		
C-32	医学部附属病院	看護師長	國方 美佐	すぐにできる！心肺蘇生	一般市民や子どもたちを対象に、すぐに活用できる心肺蘇生法を分かりやすく教えます。人形やデモのAEDを使って、心肺蘇生法を経験してみましょう。	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業	対象者の希望に応じて応相談	特になし。決定後、個別に対応。	
C-33	医学部附属病院	臨床工学技士長	光家 努	『いのちのエンジニア』～病院で働く臨床工学技士～	病院には、生命維持管理装置(人工呼吸器、人工透析装置、補助人工心臓)など、多くの医療機器があります。それらを操作および点検を行って治療を陰で支えている臨床工学技士を紹介します。	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業	対象者の希望に応じて応相談	特になし。決定後、個別に対応。	
C-34	医学部	教授	星野 克明	ウイルスや細菌などの外敵から自分のからだを守る仕組み-免疫-の研究について	免疫は外敵から自分を守るだけではなく、アレルギーなどの病気を起こす原因にもなります。免疫の仕組みについて解説します。	高校生以上	応相談	パソコン・プロジェクターが使用できる環境	
C-35	医学部	客員教授	辻 哲平	心肺蘇生とAED	心肺蘇生法とAEDの使用方法について説明します	1)小学生・中学生・高校生・大学生 2)教員・管理者 3)一般 4)企業	応相談		
C-36	医学部	准教授	宮武 伸行	楽しく学んで、楽しく実践、やさしい健康講座	1)糖尿病のはなし、2)運動のはなし、3)食事のはなし、4)こころのはなし、5)尿検査、便検査のはなし、6)健康診断のはなしの中から選択	中学生以上	応相談		不可
C-37	医学部	教授	芳我 ちより	小児期からの生活習慣病予防-健康は子どもの未来への贈り物	香川の、日本の健康課題である生活習慣病を予防するためには、小児期からの健康増進が重要であることが分かってきました。国内外の知見を紹介しながら、子どもの健康を考えることで、大人も一緒に健康増進するための秘訣をお話します。	一般向け	随時(応相談)	可能ならばパワーポイントのスライドを写せる設備	
C-38	医学部	教授	西山 成	人生100年のための未来医療	幸せに長生きするために必要なことや、新しい治療法の開発などを紹介します。	幅広い対象者に対して臨機応変に対応します	通年	要相談	
C-39	医学部	助教	北田 研人	塩と健康問題	日本食に欠かせない食塩。その摂り過ぎが起す健康問題や病気について、最先端の研究状況を紹介します。	幅広い対象者に対して臨機応変に対応します	通年	要相談	
C-40	医学部	助教	近藤 園子	小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(こどもについて)	香川県小児生活習慣病予防健診を通じて家族性高コレステロール血症を早期診断・治療を行う取り組みについて説明し、こどもが将来心筋梗塞にならないための治療の重要性について概説する。	中学生・高校生・大学生・一般	随時	小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(おとなについて)、と同日の実施が望ましい。(1コマ90分程度ですが、小児科と循環器であわせて90分、でも可能)	
C-41	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「医療という職業について」	医療に関わる種々の職種(病院内・病院外)の説明やそれぞれの関わり方、協調など	※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-42	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「医療技術とその進化や最新の技術、近未来の技術(機器の進化を含む)について」	太古から現在に至るまでの医療の進化やこれに関わった方々の努力・苦労、現在の医療技術への関り、最新の医療技術と医療機器の関係と近未来に向けた展望・現在の研究	※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-43	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「命について」	生命の成り立ちとかげがえのなさ	※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-44	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「特殊な環境下での医療」	十分な医療体制を整えることができない状況の中での医療のあり方	※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-45	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「消化器疾患(食道～肛門(人工肛門を含む))」	各種消化器疾患に関して(主には各種の外科治療・各種消化器癌の説明・人工肛門の意味と成り立ち、管理など)	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-46	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「乳腺疾患」	乳癌をはじめとする各種乳腺疾患、種々の検査や治療法	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-47	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「甲状腺疾患」	各種の甲状腺疾患の概説、甲状腺癌の種類とその治療	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-48	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「手術とそれを取り巻く医療技術」	安心して手術を受けられる現在の医療体制・病院内での工夫や国内・国際的な動向	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-49	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「診療に用いられる医療機器」	外来診療や入院・手術などの際に用いられる各種医療機器および医療材料の成り立ちやその特徴と有用性など	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-50	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「外科治療一般」	主には手術療法について、あるいは各種の外科的処置に関して	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-51	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「癌に対する外科治療、その他の補助療法」	各種の癌(主には消化器癌や乳癌)に対する外科治療を中心とした治療法の概説とそれぞれの利点欠点など	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-52	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「感染管理(主には接触感染)」	病院内ではいかにして感染を回避しつつ治療を進めているのか、そのための物流(院内・院外)から物の管理法まで	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-53	医学部	客員教授	臼杵 尚志	「診療における安全管理」	過去における医療事故の事例から現在における安全管理への進化(その過程と現状)、そのための物および情報の管理と将来に向けて現在進行している世界的な取り組みなど	※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など	小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土	出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です	
C-54	医学部	准教授	宮下 武憲	難聴・耳鳴	認知症の最大のリスクファクターでもある難聴について、難聴の種類とそれぞれの対応、補聴についてわかりやすく解説します。また、難聴に伴うことの多い耳鳴について、その原因と家庭でできる耳鳴の最新治療等を解説します。	一般市民	応相談	プロジェクターとスクリーン、パソコンからの音声を再生できる環境	不可
C-55	医学部	准教授	宮下 武憲	人工内耳の現在とその可能性	現在では一般医療として定着している人工内耳について、適応と効果等わかりやすく解説します。	一般市民	応相談	プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境)	不可
C-56	医学部	准教授	宮下 武憲	めまいのはなし	めまいと自分でできるめまいのリハビリについて解説します。	一般市民	応相談	プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境)	不可
C-57	医学部	准教授	宮下 武憲	聞こえの仕組みと難聴について	聞こえの仕組みと難聴について、わかりやすく解説します。	主に、難聴のお子さんをもつ保護者、難聴のお子さんに関わる保育士、教師等	応相談	プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境)	不可
C-58	医学部	准教授	宮下 武憲	補聴器・人工内耳・補聴援助システム	補聴器・人工内耳・補聴援助システムについてわかりやすく解説します。	主に、難聴のお子さんをもつ保護者、難聴のお子さんに関わる保育士、教師等	応相談	プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境)	不可
C-59	医学部	准教授	宮下 武憲	遺伝性難聴	遺伝性難聴についてわかりやすく解説します。	主に、難聴のお子さんをもつ保護者、難聴のお子さんに関わる保育士、教師等	応相談	プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境)	不可
C-60	医学部	准教授	宮下 武憲	難聴と耳の病気について	難聴と耳の病気についてわかりやすく解説します。	主に保育園、幼稚園の保育士等、教師等教育に関わる職員等	応相談	プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境)	不可
C-61	医学部	学内講師	神鳥 和代	脳の高次機能	脳の高次脳機能とは、言語や行動、知覚、認知、記憶、注意、判断、情動などに関連する機能のことです。特に言語や記憶を中心に、脳の各部位の働きやお互いの連絡について紹介します。	高校生、大学生、一般	応相談	パソコン・プロジェクターが使用できる環境	
C-62	医学部	学内講師	神鳥 和代	体の中での糖とその通り道の話	ブドウ糖などの糖は体の中で栄養になるだけでなく、いろいろな働きをしています。希少糖も含めて、糖がどのような通り道を通して体内をめぐる、どのような働きをするかを紹介します。	高校生、大学生、一般	応相談	パソコン・プロジェクターが使用できる環境	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-63	医学部	准教授	山本 麻理奈	看護師への第一歩 ～基本的な看護技術を学ぼう～	看護の基本技術や看護師の仕事についてお話しします。清拭や移乗、食事介助などの基礎看護技術を、実践的な視点からその重要性をお伝えします。また、看護師のキャリアパスや日常業務についても紹介します。	中学生～一般	随時		
C-64	医学部	准教授	山本 麻理奈	健康管理の基本 ～からだのサインを見逃さないためにできること～	健康管理の基本として、日常生活の中で自分の体のサインを見逃さないための方法をお伝えします。基礎看護技術を活用し、体温や脈拍、呼吸などの健康指標を日々観察する方法を紹介します。自分や家族の健康を守るために、基本的な観察から学んでみましょう。	中学生～一般	随時		
C-65	医学部	教授	三宅 啓介	脳と神経の機能と脳の病気	脳や神経の機能を説明します。また、乳児から高齢者にいたるまでの脳に生じる病気について、紹介するとともに香川大学医学部附属病院で行っている最新の検査(特に香川大学でしか行っていない各種のPET検査)や最新の医療機器を用いた治療について紹介します。	中学生、高校生	応相談	パソコン・プロジェクターが 使用できる環境	
C-66	医学部附属病院	スキルスラボ センター長	光家 努	医療シミュレーション体験	当院のスキルスラボセンターに整備されている医療シミュレーション器材を使って、医療に興味を持ってもらいます。	小学校、中学校、高校生	対象者の希望に応じて応 相談	特になし。決定後、個別に対応。	
C-67	医学部附属病院	看護師長	國方 美佐	命を救うドクターヘリ～香川県ドクターヘリについて～	大切な命を救うために活躍しているドクターヘリ。ドクターヘリや、ドクターヘリに関わる人たちの仕事について、ご紹介します。人数や日程等が合えば、実際の機体をご覧いただくことも可能です(事前に要相談)。				
C-68	医学部	教授	今井 多樹子	看護師の役割:ナイチンゲール理論から	看護師の役割をナイチンゲールの言葉から捉え、看護とは何か(看護の職業)について理解を深める。	小学校、中学校、高校生	随時		
C-69	医学部	教授	今井 多樹子	看護師の役割:患者の呼吸・循環を支える急変対応から	看護師の役割を生命の危機的状態に対する急変対応から捉え、看護とは何か(看護の職業)について理解を深める。	小学校、中学校、高校生	随時		
C-70	医学部	教授	今井 多樹子	看護師の役割:職業倫理から	看護師の役割を職業倫理から捉え、看護とは何か(看護の職業)について理解を深める。	小学校、中学校、高校生	随時		
C-71	学生支援センター	准教授	大沼 泰枝	合理的配慮とは?	「障害の社会モデル」、「合理的配慮」などについて学び、共生社会について考えるきっかけとします	中学生、高校生	応相談		対面とオンライン 配信の併用不可
C-72	教育学部	教授	平 篤志	地理学, 国際社会経済, 地域社会経済	国際社会経済・地域社会経済の現状と課題を、具体的な地域(アメリカ, ヨーロッパ, アジアなど)を取り上げて考察する。	一般, 教育関係	応相談		
C-73	教育学部	教授	永尾 智	英語の成り立ち	英語の文法の諸相についていくつかの現象を取り上げて語る。 英語の歴史的成立過程のいずれかの段階について語る。	ことば, 言語としての英語に興味の ある高校生	土日祝日, 長期休暇中	パワーポイント, 音声出力可能なパソ コン接続環境	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-74	教育学部	教授	吉川 暢子	子どもの豊かな表現を育む遊び	子どもは遊びの中からたくさんを学んでいます。しかし、子どもに「〇〇させる」という行為を大人や教師が押し付けていないでしょうか？そこで、子どもが自ら「やりたい」と思う遊びや子どもの表現について考えます。	保育者、幼児の親、親子		講義スタイルではなく実技や演習を伴うワークショップ形式	
C-75	教育学部	教授	宮本 賢作	子どもの健康に関わる環境(運動、生活習慣、メディア)について	最近の子供の体力低下問題、生活習慣の悪化、スマホやゲーム機等について、正しい理解と今後の生活のあり方について考える講義を行います。	小中高生と保護者	応相談	主として学校保健委員会で保護者も同席で講義を行いたいと思います。	
C-76	教育学部	教授	高橋 尚志	科学することの喜び	科学実験とお話により、科学することの意味を考えます。	小学校、中学校、高校生、一般	応相談		
C-77	教育学部	教授	高橋 尚志	表面の科学	物質の表面に光をあてて電子を見る科学 表面物性を実験で見る方法を解説し、生活の中でどう結びつくのかお話しします	中学校、高校生、一般	応相談		
C-78	教育学部	教授	高橋 尚志	真空実験	小・中・高校生向け実験教室	小・中・高校生	応相談		
C-79	教育学部	教授	高木 由美子	イオン液体の世界	イオン性液体は、化学的・熱的に安定で、液体の温度範囲が広く、蒸気圧が大変低いといった利点があります。その特徴を活かした研究について紹介します。	小学校、中学校、高校生、一般	要相談		
C-80	教育学部	特命教授	佐藤 明宏	国語の授業のつくりかた	小、中、高等学校の国語科教員を対象に、国語の授業の教材研究の仕方、教材開発の仕方、学習指導案の書き方、具体的な発問、板書、ノート指導の方法等について講義したり、国語科授業づくりのアドバイスをします。	小、中、高等学校の国語科教員	随時		
C-81	教育学部	教授	小森 博文	体の中ではたらく分子について	私たちの体は、目には見えない小さな物質(分子)で構成されており、生命活動はこれらの分子の化学反応によって駆動している。主に、タンパク質のはたらきを通して、生命のしくみについて解説する。	高校生			
C-82	教育学部	教授	小方 朋子	特別支援教育について	教育関係者、保護者、高校生に対して発達障害や特別支援教育について解説	教育関係者、保護者、高校生			
C-83	教育学部	教授	松島 充	友達との対話を通して学ぶ算数・数学	友達との対話を通した算数・数学学習を体験します。その体験から、学習における対話の意義について考えます。	小学生、中学生	応相談		
C-84	教育学部	教授	上野 耕平	児童期におけるスポーツ指導	児童期におけるスポーツ指導の在り方について、スポーツ心理学の観点から説明します。	一般	随時		
C-85	教育学部	教授	植田 和也	人としてともに生きる、自分づくり なかまづくり	(学校で行われている道徳教育や人権教育について)人として他者とともに生きることの大切さや、人として「したくてもしてはいけないこと」や「したくなくても しなければいけないこと」について考える。	小学生 中学生	応相談		
C-86	教育学部	教授	大久保 智生	心理学を学ぶと何がわかるのか					
C-87	教育学部	教授	ポール・パテン	第2言語における伝達方略	第2言語(外国語)で話す時に、学習者に必要な伝達方略について授業での指導と評価について説明・紹介します。	小学校から高校まで、一般市民	応相談		
C-88	教育学部	教授	柳澤 良明	教育系への進学を考えている高校生の皆さんへ	教育系への進学を考えている高校生の皆さんに、教員の仕事の中身、教員になるまでの道筋、大学での学修内容、等について語ることで、進学へのモチベーションを高める。	高校生		可能であれば、事前に参加予定者から質問を出してもらった上で、その質問に回答する内容を盛り込みながら話をしたいと思います。	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-89	教育学部	教授	柳澤 良明	学校教育の国際比較—日独比較を中心に—	日本の学校教育と諸外国(おもにドイツ)の学校教育をさまざまな観点から比較することで、日本の学校教育が持っている優れた点や今後改善すべき点について考える。	高校生、一般(青年、壮年、老年)、教員、等		柳澤からの情報提供の後に、参加者との質疑応答や意見交換ができればと思います。	
C-90	教育学部	教授	鈴木 正行	社会科を通して見るこれからの学校の行方	社会や教育行政から学校への要望が多様化・複雑化する中で、学校も地域も保護者も喘いでいるのが現状です。これに対して、社会科に携わる者から見た学校の姿を浮き彫りにし、打開の方向を探っていきます。	学校教員、一般	主に木曜日の午後(都合がつけばそれ以外の時間でも可能)	一部、教員免許講習科目(社会と歴史の教育)などの内容と重なる場合があります。	
C-91	教育学部	准教授	岡田 涼	やる気の心理学	勉強や仕事など、「やる気」が問題になる場面は少なくありません。やる気とは何か、どうすればやる気が高まるのかについて、心理学を通して考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談	学校種等に合わせて、時間や内容はアレンジします。	
C-92	教育学部	准教授	岡田 涼	自尊感情の心理学	自分のことを大事だと思う気持ちのことを自尊感情といいます。心理学の研究をもとに、自尊感情の特徴について考えます。	一般、高校生	応相談		
C-93	教育学部	教授	金網 知征	いじめ問題を考える	いじめの定義やメカニズム、いじめの加害者や傍観者の心理、いじめ防止対策推進法に基づきいじめの予防と対応など、対象に合わせて「いじめ問題」を考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談		
C-94	教育学部	教授	金網 知征	ネット利用上のモラルとリテラシーを考える	SNS等における誹謗中傷や個人情報暴露、不適切投稿や炎上、犯罪巻き込まれなどのネット媒体問題について、その背景要因を探り、被害者にも加害者にもならないための情報モラルと情報リテラシーについて考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談		
C-95	教育学部	教授	宮崎 英一	初心者のためのプログラミング入門教室	本講座はプログラミングの初学者を対象とした教室です。近年、小学校にプログラミング教育が必修科目となりました。また私たちの身の回りにもAIやIoTといった従来には無かった新しいICT技術があふれています。本講座では、ビジュアルプログラミング等の簡単なプログラミングを通じて、従来の与えられたプログラムを使用するだけでなく、自分のプログラムでコンピュータとの対話が出来れば新しい世界が広がるでしょう。	小学校、一般(青年、壮年、老年)	要相談	個人ごと使用できるコンピュータ及びネットワーク環境	
C-96	教育学部	教授	中住 幸治	カタカナ語・略語について	世の中に氾濫しているカタカナ語・略語について正確な形式、歴史・起源、利点・欠点などを学ぶ。	中・高校生	2月下旬～3月		
C-97	教育学部	准教授	北原圭一郎	源氏物語の魅力	1000年前に成立した『源氏物語』という古典文学作品を、現代においてどのように読み解くことができるか。作品全体の構造を視野に入れて解説する。	一般	応相談		
C-98	教育学部	准教授	河合 史子	システムの視点から見つける地域課題	システムの視点を学びながら、地域の課題を「発見」・「定義」し、課題を取り巻く状況の複雑性も理解しながら、解決案の提案ができるようになる学習を目指します。	小学校、中学校、高校、一般	応相談	ワークショップ形式	
C-99	教育学部	教授	加藤 隆芳	体が不自由な子どもの学習や生活	手足が不自由な子どもの学習や生活の様式、支援の在り方について考えます。	教育・保育関係者、保護者、一般	応相談		
C-100	経済学部	教授	緒方 宏海	風水の文化人類学—中国の風水と日本の家相を比較して	現在日本で広がっている風水ブームや、家相をアレンジした日本独自の風水文化と中国古来の風水、沖縄の風水などを手がかりに、文化人類学の視点から、「風水とは何か」に迫る。	一般人、高校生	応相談		
C-101	経済学部	教授	緒方 宏海	日本の漁民の神々媽祖と船霊信仰—文化人類学へのいざない	香川県や青森県大間を中心にして日本漁民における媽祖と船霊信仰の諸相、トランスナショナルな信仰の実態を解説するとともに、フィールドワークという文化人類学の核心をなす営みを通して、この学問の面白さを初心者に伝える。	一般、高校生	応相談		
C-102	経済学部	教授	緒方 宏海	瀬戸内海離島から日本文化を考える—文化人類学の視点から	「島を通して世界を見る」という人類学の視座から、瀬戸内海離島からみた日本文化の本土と離島・海洋の多様なつながりを探る。島民の生活、島独自の習俗や祭儀、中国黄海離島からみた中国文化とも比較しつつ、人はなぜ島に惹かれるのかをも考える。	一般、高校生	応相談		
C-103	経済学部	教授	宮脇 秀貴	ビジネスゲームで経営を体験	ビジネスゲームを用いて、企業を経営する模擬体験を行います。また、特に会計情報の活用の仕方を学ぶ体験となります。	小学校・中学校・高校生・一般	授業その他広報の仕事の関係で変わります。		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-104	経済学部	教授	横山 佳充	コンピュータによる統計学利用	高校生以下に、コンピュータを用いた統計学の利用の仕方やその活用方法などをまじえて解説する。	小学校、中学校、高校生	夏季や冬季における生徒などの休暇期間	コンピュータの基本操作ができることが望ましい	
C-105	経済学部	教授	沖 公祐	貨幣の謎	私たちにとって身近なお金＝貨幣の謎を解き明かしながら、経済学の面白さをわかりやすく伝えます。	高校生	随時		
C-106	経済学部	准教授	大杉 奉代	経営戦略	企業の基本的方向性を設定する経営戦略に焦点をあて、これまでの経営戦略論における論点を提示し、企業の経営戦略に関するさまざまな分析手法について講義を行う。	中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業	要相談		
C-107	経済学部	教授	松岡 久美	経営学入門	経営学的な思考法について具体的な事例を交えながらアクティブラーニング形式で学びます。	小学校、中学校、高校生	応相談	要望に応じて取り上げる事例を設定します。	
C-108	経済学部	教授	天谷 研一	ゲーム理論と経済行動	人々の戦略的な駆け引きを分析する学問であるゲーム理論をわかりやすく解説する。模擬取引などの実習を通じて人間の経済行動への理解を深める。	高校生	応相談		
C-109	経済学部	准教授	藤原 敦志	日本の金融政策の課題	国債発行残高の高止まりによって長期金利が上昇している中で、円安とそれに伴うインフレ抑制のため引締めモードに入った日本の金融政策の今後の課題について考えていきます。	一般	特に制限なし	特になし	
C-110	経済学部	教授	安井 敏晃	保険の仕組み	我々にとってリスク処理に役立つ保険の仕組みについて概説します。もっとも、保険の得する利用法をお話する訳ではありません。	高校生	後期(10月以降。但しすみませんが、学内業務のため、参加出来ない日があります)	パワーポイントが使用できる環境	
C-111	経済学部	教授	持田 めぐみ	初めての『マクロ経済学』～モデル分析を体験してみよう!～	新聞やテレビで報じられている経済ニュースを題材として、マクロ経済モデルの分析手法を紹介します。実際にモデル分析を体験することで、世の中の出来事が私たちの経済にどのような影響を与えるか、一緒に考えてみましょう。	小学校高学年～高校生	応相談	モデル分析は、小グループごとに行ってもらいます。大学生と一緒に参加する場合があります。	
C-112	経済学部	准教授	星野 良明	2次関数のミクロ経済学	大学の経済学部に入ったら一度は学ぶことになるであろう数学を使う経済学(特にミクロ経済学)において、高校の数学の授業で学ぶ内容が経済の分析にどのように活用されるのか、問題演習を通して学びます。	高校生	応相談		
C-113	経済学部	教授	趙 命来	マーケティング発想を学ぶ	マーケティング発想やマーケティングマネジメントについて学びます。	中学生、高校生	応相談		
C-114	経済学部	教授	加藤 美穂子	日本の福祉国家システム	日本の福祉国家システムの基本構造と特徴を学びます。特に、社会保障制度の中軸をなす社会保険の諸制度の枠組みと課題を検討します。	高校生			
C-115	経済学部	准教授	山口 尚美	企業倫理を考える	社会に対して責任ある企業行動とはいかなるものかを多面的に考えていきます。	一般	応相談		不可
C-116	経済学部	教授	岡田 徹太郎	政府の役割と経済政策	経済学と経済政策、政府はなぜ必要か、政府の役割、財政政策の課題、金融政策の課題、雇用・労働政策の課題、福祉政策の課題など、依頼のトピックについて分かりやすく解説します。例: 税、年金、健康保険、雇用保険、所得再分配、労使関係など	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)、公共団体、企業	随時		
C-117	経済学部	准教授	福村 晃一	社会における競争	社会における様々な競争について、経済学の視点から考える。	高校生	応相談		
C-118	経済学部	准教授	渡邊 孝一郎	マーケティング・流通って何だろう?	流通・マーケティングの魅力を紹介します。「もし、この世の中に流通がなかったら」「ヒット商品はどのように生まれるの?」といった事を身近な例を通して学びます。	中学生、高校生	応相談		
C-119	経済学部	教授	山崎 隆之	旅行・観光から見る日本の歴史	誰もが「当たり前」に行っている旅行・観光ですが、現代までのおよそ1000年の歴史の中で変化・発展してきました。「江戸時代の伊勢参詣」「修学旅行の起源」を中心にお話しします。自分と歴史の接点を考える糸口になればと思います。(修学旅行の事前学習の一環としての講義を想定しています。)	中学生、高校生	応相談	実際に「観光学概論」の中で講義している内容の一部ですが、中学生・高校生でも十分理解できます。	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-120	経済学部	准教授	二ツ山 達朗	イスラームについて理解を深める	世界の人口の1/4はイスラーム教徒(ムスリム)が占めており、日本に滞在・訪問するムスリムも多くなってきました。一方で、私たちは彼らの生活様式や世界観を正しく理解しているでしょうか。長年にわたり中東・イスラーム圏で調査をしてきた経験から、さまざまな事例を紹介しつつ、イスラームについて理解を深めたいと思います。	一般、企業、自治体、高校生、中学生	応相談	パワーポイントが使用できる環境	
C-121	経済学部	准教授	二ツ山 達朗	観光社会学からまなぶ「地域」と「文化」	本講義では「地域」や「文化」といった当たり前のように使われてきた概念を、観光学や社会学で議論されてきた事例と理論をもとにし、再考したいと思います。人数によってはワークショップなども取り入れたいと思います。	一般、企業、自治体、高校生、中学生	応相談	パワーポイントが使用できる環境 ワークショップをするには20人以下が 好ましい	不可
C-122	経済学部	教授	繁本 知宏	大学で学ぶ会計学	普通科等の高校生は「会計学」といってもイメージが湧かないでしょう。そこで本講座では、大学で学ぶ会計学とはどのような学問か、ということ平易に解説します。また、商業科等の高校生は「会計学」=「簿記」のイメージがあるかもしれませんが。本講座を受講するとこのイメージは良い意味でひっくり返るでしょう。	高校生	応相談	パワーポイントが使用できる環境	対面とオンライン 配信の併用不可
C-123	経済学部	准教授	松井 潤	経済学的思考を身につける	経済学と聞くと、堅苦しい難しいことを学ぶと想像されるのではないのでしょうか。もちろん、それは間違っています。しかし、例えば「大相撲の八百長は行われていたのか」など、いわゆる「経済」とは関係ない問いも経済学の研究対象です。この講義では、現実の社会問題から、より日常的な話題も取り上げて、それらを分析する経済学的思考法を学びます。	小・中学生・高校生、公共団体・企業、一般	随時		
C-124	経済学部	准教授	松井 潤	社会にとっての望ましさを考える	経済学は、みんなをより幸せにする方法を考える学問です。この社会に生きている人々、みんなです。この講義では、人々にとって何が望ましいのか、それを社会全体としてどのように評価すべきかを考えます。政治哲学の知見も踏まえながら、人々の幸福を実現する上での困難と、それを克服するために経済学で研究されているアイデアをご紹介します。	小・中学生・高校生、公共団体・企業、一般	随時		
C-125	国際希少糖研究 教育機構	教授	森本 兼司	希少糖の作り方～砂糖との違い～	希少糖は微生物の酵素によって安価な単糖類を原料にして作られる。希少糖の工程とともに酵素の働きや水との関係について学ぶ。また砂糖との違いについても解説する。	中学生・高校生	随時可能ですが、日時など については応相談 液晶プロジェクターとスク リーンがあること		
C-126	四国危機管理教育・研究・地域連 携推進機構	地域強靱化研究 センター 副センター長	三好 正明	サイエンスカフェ (担当:金田義行、長谷川修一、野々村敦子)	地球の歴史や四国の成り立ちを知ることにより、自然からの恩恵と災害に備える姿勢、とっさの行動を身に着ける。	小学校高学年～高校生	常時	プロジェクター、スクリーン など 連絡先:三好先生 (CC:谷さん)	
C-127	四国危機管理教育・研究・地域連 携推進機構	特任教授 副機構長 地域強靱化研究 センター長 学長特別補佐	金田 義行	減災科学	災害前、災害時、災害後のそれぞれのステージで活躍できる人材育成とシンクタンク機能についての相談をお受けいたします。	中高生含む市民の皆さん	常時	特になし 連絡先:谷さん	
C-128	四国危機管理教育・研究・地域連 携推進機構	特命教授 危機管理先端教育 研究センター 副センター長	野本 幹浩	自然災害のリスクコミュニケーション	自然災害の種類、自然災害に関するリスクの確認方法(ハザードマップの見方)、災害が発生しそうな時の情報の取り方、その情報によってどのように対応(自助)すればよいのかについて解説します。	一般成人、中高校生	応相談	プロジェクター、スクリーン など 連絡先:野本先生	
C-129	四国危機管理教育・研究・地域連 携推進機構	特命教授 危機管理先端教育 研究センター 副センター長	野本 幹浩	自然災害のリスクマネジメント	洪水、土砂災害、高潮などの自然災害に関するリスクを軽減(マネジメント)(公助)する手法について解説します。	一般成人、中高校生	応相談	プロジェクター、スクリーン など 連絡先:野本先生	
C-130	地域・ 産官学連携 戦略室	特命教授	長谷川 修一	地域の災害特性を知ろう	災害から身を守るには、自然災害の知識だけでなく、地域の災害特性を知る必要があります。地域の災害特性は、ある程度地形から知ることができます。災害列島における暮らし方を考えてみましょう。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-131	地域・ 産官学連携 戦略室	特命教授	長谷川 修一	讃岐ジオパーク構想による地方創生	地域への愛着や誇りを持つには、大地の成り立ちから地域の歴史・文化や産業を再評価する必要があります。本セミナーでは魅力やお宝を大地の成り立ちから一緒に再発見する讃岐ジオパーク構想を紹介します。	一般成人、中高校生	応相談		
C-132	情報化推進統合拠点	教授	林 敏浩	e-Learningは、いいラーニング?	教育は1950年代からICTの利活用が行われてきた分野であり、2000年頃からe-Learningという言葉が一般的になってきました。この授業では、e-Learningの特徴を説明しながら、e-Learningを利用する学習者として気をつけなければいけない点などにも触れたいと思います。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-133	情報化推進統合拠点	教授	後藤田 中	スポーツにおけるICT援用	テレビでも、いくつかの競技において、コーチや監督がタブレットを片手に選手に戦略を指示するシーンも目につくようになってきました。現代のスポーツのICT援用技術の紹介と、今後のICT技術を活用したスポーツの未来像について紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-134	情報化推進統合拠点	教授	米谷 雄介	まちのお宝情報を持ち寄ってまちあるきマップを作ろう	地域の文化財や親子で楽しめる地域イベントなど、まちのお宝情報を持ち寄って地域の魅力が詰まった自分たちのオリジナルまちあるきマップを作ってみませんか?	高校生、一般など、応相談	随時	[モデル授業] (1)まちのお宝情報を登録してまち歩きマップを作ろう(60min) (2)まち歩きマップにまちの魅力写真を加えよう(60min) (3)まちの動くモノをマップに表示させよう(60min) [必要 環境/事前相談]・インターネットに接 続できる環境・パソコンおよびスマー トフォンの持参	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-135	情報化推進統合拠点	教授	亀井 仁志	皆さんの大切な情報の守り方とは	通信技術の発達によって、様々な情報が大量にやり取りされるようになりました。皆さんも、メッセージアプリやメール、Webサービスなどを便利に利用していると思います。情報はデータという入れ物に入れられます。データは、水がめのようなものと考えてください。陶器でできた水がめを落とすと壊れてしまうように、データも、ふとしたことから壊れてしまいます。データが壊れると、情報も失われてしまいます。例えば、皆さんも、大切な写真(画像情報)を入れたデータが壊れて、見られなくなった経験がありませんか？水がめをプラスチックや金属に変えて強くできるように、データも壊れにくくできます。データを壊れにくくし、皆さんの大切な情報を守る技術を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-136	情報化推進統合拠点	教授	後藤田 中	「ビデオ映像からのスポーツ分析 - ヒトの動きを解析する -」	スマホや家庭用ビデオカメラで撮影されたスポーツ現場でのヒトの動きが入った映像を対象に、家庭用パソコンとインターネットで入手可能なフリーソフトを用いて、簡単に分析できる方法について実例を用いながら学びます。	・ビデオ映像からPCを使って映像分析に取り組みたい学生(中学生以上)・または体育系の部活動などに取り組む子を持つ親 ・簡単なデータ分析に取り組みたい地域スポーツの指導者・体育系部活動顧問など ・教養として、世の中のスポーツ分析をどうやっているのか興味がある者	応相談		
C-137	資源あふれる豊かで持続可能な瀬戸内海創生拠点運営機構	教授	末永 慶寛	藻場から始まる資源あふれる豊かな瀬戸内海の創生	瀬戸内海沿岸部の都市化や各種開発に伴う流入負荷の増大は、様々な環境問題を引き起こしています。本講義では、水産資源の生産力を向上させ、好適な生物生息場の提供と「豊かな海」を創造するための技術を解説します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-138	瀬戸内圏研究センター	教授	一見 和彦	瀬戸内海の生物と環境問題	瀬戸内海に生息する微細なプランクトンやアサリなどの生態について紹介すると共に、赤潮や漁獲量の減少など、瀬戸内海が抱える環境問題について解説する	高校生、一般	日程調整による	Power Pointの使用	
C-139	創造工学部	教授	井藤 隆志	プロダクトデザインについて	プロダクトデザインとは我々の身近にある様々なモノにカタチを与えることです。この講義では実際にデザインされた身近な家電製品、自動車、家具、食器などを事例に、どのような背景や考えでデザインされたかを1点ずつ手を取りながら紹介していきます。デザインにおける自由な発想と問題解決を学んでいきます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-140	創造工学部	教授	大場 晴夫	テクノロジーの進化とアート・デザイン	時に進みすぎてしまうテクノロジーの進化とその課題に対し、デジタル化とネットワーク化が急速に進む今、アーティストやデザイナーがその課題の提起や解決のため取り組んできたさまざまな作品や活動を、実例を通して紹介していきます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-141	創造工学部	情報化推進統合拠点教授 (創造工学部兼務)	後藤田 中	スポーツにおけるICT援用	テレビでも、いくつかの競技において、コーチや監督がタブレットを片手に選手に戦略を指示するシーンも目につくようになってきました。また、プロアスリートだけでなく、愛好家もICTを活用したスポーツ支援を簡単に受けられる時代になってきました。スポーツにおけるいくつかの援用を事例に、教育現場の部活動や個人の練習でも利用可能な現代のスポーツのICT援用技術の紹介を行うと同時に、今後のICT技術を活用したスポーツの未来像についても紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-142	創造工学部	教授	小林 敬和	部活・勉強・時間割？身近な計画問題を最適に決めてみよう！	カーナビゲーションやアマゾンなどの配送サービスは、現代の快適で効率的な社会活動にとって非常に重要です。これらのサービスでは、目的地に行くための最適なルートを選んだり、たくさんの荷物を効率よく配送するために、どの順番で配送するか決定が必要です。製造業でも、製品を効率的生産のため、どの順番で作るか、また、いつからいつまで作るかを計画することが大切です。この問題を解決し、目的地に行くための一番早い道を見つけたり、配送の順番を最も効率的に決めたりするなどの計画を作成する方法を見つける技術を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-143	創造工学部	情報化推進統合拠点教授 (創造工学部兼務)	林 敏浩	e-Learningは、いいラーニング？	近年、ICT(情報通信技術)の発達により社会の様々な分野にICTが浸透しました。教育は比較的古い時代からICTの活用が行われてきた分野であり、2000年頃からe-Learningという言葉が一般的になってきました。最近では、地理的に離れた複数地点をTV会議システムで接続したライブ型e-Learning、インターネットに接続されたパソコン端末などを使い一人でいつでもどこでも学習ができるオンデマンド型e-Learningなどがあります。この授業ではそのようなe-Learningの特徴に説明しながら、e-Learningを利用する学習者として気をつけなければならない点などにも触れたいと思います。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-144	創造工学部	教授	平見 尚隆	商品はどのように企画するのか	我々の身の回りには多くの商品があります。机の上の鉛筆や消しゴムから、家庭電化製品、自動車、飛行機と数限りありません。これらの商品の企画は優秀なプランナーが即座に生み出すのでしょうか。何か方法があるのでしょうか。自動車会社で商品企画を担当していた経験から、一般的な商品企画のプロセスをご紹介します。皆さんの商品に対する理解を深めて頂きたいと思います。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-145	創造工学部	教授	山中 隆史	人に伝わるコミュニケーション	社会において一人で物事を推進していくことはできません。コミュニケーションを行うことで人に協力して動いてもらうことが不可欠です。人に動いてもらう説得力のあるコミュニケーションを行うには、ロジカルに加え感情に配慮したコミュニケーションの基本的な考え方を身につけることが大切です。人に動いてもらうコミュニケーションを行うためにどのようにすればよいのかについて考え、学んでもらいます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-146	創造工学部	教授	石塚 昭彦	デザイン経営について	経済産業省と特許庁が2018年に発表した、デザインを活用した経営手法である「デザイン経営」において、デザインの力をブランド戦略に、またイノベーション創出にどう取り入れることができるのか、講師のデザイナーとしての経験知とビジネス実践知から解説します。また、デザインの考え方や、思考が整理される過程を体験し、デザインと経営の関係性について理解を深めます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-147	創造工学部	教授	勝又 暢久	宇宙構造物の将来と折り紙	宇宙で使われる人工衛星や雨雲観測などに用いるアンテナなどの宇宙構造物は、技術の進歩とともに観測精度などの要求は高まり続けています。特に、大きなアンテナでより詳細に雨雲などを観測するミッションは、近年の異常気象の発生を予測・解明するためにも、重要なミッションです。しかし、宇宙まではロケットを使わないと衛星やアンテナを運ぶことはできません。直径約4mのロケットフェアリングより大きなアンテナは、どのように運ばばよいのでしょうか？そこに使われている技術が、日本の伝統工芸でもある「折り紙」です。今回は、技術として成熟してきた「折り紙工学」について、実際に折り紙を折る体験を交えながらご説明するとともに、折り紙と将来の宇宙構造物との関係についても、ご紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-148	創造工学部	准教授	北村 尊義	スマホのカメラで始める認知科学	なぜか顔のように見える模様。思わず線を付け足したくなる非対称な模様。それらは多くの人にある認知機能が作用した結果であり、この現象を追うと、私たち人類がいじめや戦争に動かされてしまう理由が見えてきます。この講義では、カメラ機能付きスマートフォンで顔のように見える風景や建造物の写真、思わず補助線を引きたくなる写真などを受講生全員で集め、発見を共有します。そのうえで、ゲシュタルト心理学の観点による人の認知特性について解説します。また、人や社会がなぜ悲惨な行動を引き起こしてしまうのか、この特性を良い方向に利用できないのかを一緒に考えます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-149	創造工学部	准教授	南 政宏	パッケージデザインについて	この講義では、パッケージデザインが持つ「モノの魅力を伝える力」や「ブランドの顔」としての役割について学びます。実際にデザインした地域物産品のパッケージデザイン事例を中心に、デザインとブランディングを導入することでどのような変化が起きたのかについてお話します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-150	創造工学部	准教授	松井 哲也	人間はなぜ「擬人化」を行うのか	ペットなどの動物から、ロボット、パソコン、スマホ、その他家電から人形、ぬいぐるみ、炉端の石まで、私たちはあらゆるものを「擬人化」しています。擬人化という心的メカニズムはどのように進化したのか、そしてこれをどのように工学・デザインに応用できるのかをお話します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-151	創造工学部	准教授	吉村 英徳	新幹線の先端や日本刀の造り方	新幹線の先端のような曲面の大きなパネルや日本刀のような硬い刃はどのようにして作っているのでしょうか。削って作るのではなく、ハンマーで叩いて形を変えたり、加熱冷却して鍛えたりして材料を加工します。変形させて作る加工技術について紹介します。(少人数で、理科室などハンマーの打音やガスバーナーの使用が問題なければ、体験も可能です。)	高校生、一般など、応相談	随時		
C-152	創造工学部	准教授	柴田 悠基	アートプロジェクトについて	香川県は瀬戸内国際芸術祭等によってアート活動が盛んな地域です。日本全国でもさまざまなアートプロジェクトが開催され、その開催数の多さは世界から見ると日本特有の現象となっています。日本各地で展開される地域アートプロジェクトや海外の同様事例の歴史や作品、アートと地域・社会のさまざまな関係性について紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-153	創造工学部	准教授	竹内 謙善	ものづくりにおけるシミュレーションと最適化	コンピュータシミュレーションは、コンピュータの高速、大容量化に伴って、ものづくりの多くの分野で今や必要不可欠な技術になりました。この授業では、私の経験に基づいて、コンピュータシミュレーションがどのような分野で活用されているかについて解説します。さらに、コンピュータシミュレーションの発展に伴って重要性が増している最適化技術についても触れます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-154	創造工学部	講師	松岡 慧	ユニバーサルデザインについて	ユニバーサルデザインとは、すべての年齢や能力の人々に対し、可能な限り最大限に使いやすい製品や環境のデザインです。この講義では、ユニバーサルデザインの7つの原則を様々なユニバーサルデザインの事例とともに紹介します。さらに、これからのユニバーサルデザイン開発に利用可能なタイムアクセスデザイン(時間軸を考慮するデザイン)の概念も学び、ユニバーサルデザイン×タイムアクセスデザインを発想する体験も実施します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-155	創造工学部	講師	李 セロン	感性工学におけるパターンマイニング	感性工学とは、人間の感性やイメージを物理的な要素に分解して、その感性に合った設計を目的とするテクノロジーです。そしてパターンマイニングとは、データを用いてルールやパターンを発見する手法です。感性工学においてパターンマイニングを行うことにより、分析したいデータの新たな規則性を発見することができます。その結果を用いて、人の感性を反映したものづくりが可能になると期待されます。本講義では、感性工学におけるパターンマイニングとは何かについて解説し、いくつかの事例を紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-156	創造工学部	教授	石塚 正秀	プラスチック環境汚染	近年、プラスチックによる水環境の汚染が注目を浴びています。プラスチックは私たちの生活になくてはならないものですが、使用したプラスチックの一部は、雨水や風によって環境中を移動し、川や海を通じて世界中に広がっていきます。この講座では、プラスチックをきっかけとして、身近な環境問題について考えたいと思います。世界人口が増える中、人間による社会活動は質・量ともに変化し、また、雨の降り方も地球温暖化などの自然環境の変化によって、変動しています。今、何が起きているか現状を知り、未来の都市・地球の環境変化とリスク回避のために何を考えることが大切なのか、身近な「環境」を理解することの重要性についてお話ししたいと思います。その他、川の流れと歴史、水災害、砂漠、黄砂といった話題も提供できます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-157	創造工学部	教授	石塚 正秀	豪雨による河川の氾濫とまちの浸水 ー最近の計測技術と温故知新一	近年、地球温暖化により、気候変動が生じています。その一つが豪雨です。雨の降り方が変わることで、これまで想定していた以上の浸水が生じ始めています。そのため、河川の計画や整備の考え方が変わろうとしています。災害に備えるためには、今の方な変化が生じているのかを知るための計測が必ず必要になります。浸水から命を守るための新しい計測技術を紹介するとともに、過去の水害を知って生活を守るための考えについてお話ししたいと思います。その他、プラスチック環境汚染、砂漠、黄砂といった話題も提供できます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-158	創造工学部	教授	石塚 正秀	砂漠と黄砂	近年、地球温暖化により、気候変動が生じています。その一つが豪雨です。雨の降り方が変わることで、これまで想定していた以上の浸水が生じ始めています。そのため、河川の計画や整備の考え方が変わろうとしています。災害に備えるためには、今の方な変化が生じているのかを知るための計測が必ず必要になります。浸水から命を守るための新しい計測技術を紹介するとともに、過去の水害を知って生活を守るための考えについてお話ししたいと思います。その他、プラスチック環境汚染、砂漠、黄砂といった話題も提供できます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-159	創造工学部	教授	岡崎 慎一郎	頑丈で長持ちする建物のつくりかた	四国においても、他の地域と同様に地震による被害が予想されます。建物の中に居住している人間が、地震時であっても無事であるためには、建物が頑丈であり、この頑丈さが長続きしなくてはなりません。この講義では、頑丈で長持ちする建物のつくりかたについて学びます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-160	創造工学部	教授	角道 弘文	ため池の環境と様々な役割	多様な生物の生息空間をどのように確保し後世に伝えていくか。これは、私たちが抱えている重要な環境問題の一つです。生物の生息空間として水辺は大きな役割を果たしています。ご存知のように、ため池は産業や生活に欠かせない水を蓄える人造湖です。ため池は人工構造物でありながら多様な生物の生息を支えています。ため池の成立過程、特徴、立地環境などを踏まえ、ため池の魅力について探っていきます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-161	創造工学部	教授	末永 慶寛	豊かな海を創造する環境改善技術	瀬戸内海沿岸域の都市化や各種開発に伴う流入負荷の増大は、様々な環境問題を引き起こしています。そこで、自然エネルギー(潮流)を利用することに着目し、既存技術では困難であった流動制御機能を有する構造物を開発しました。これにより、実際の海で悪化した水質・底質環境を改善することに成功しています。本講義では、水産資源の生産力を向上させ、好適な生物生息場の提供と「豊かな海」を創造するための技術を解説します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-162	創造工学部	教授	寺林 優	フィールドワークで地球を探る	地球の過去を調べることによって未来を予測することが、地表の岩石を調べることによって地球の深部での出来事を明らかにすることができます。例えば、地球史46億年での重要なイベントや地震が発生した証拠などです。世界各地でのフィールド調査を写真などで紹介し、何をどのようにして明らかにしたかを紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-163	創造工学部	教授	宮本 慎宏	歴史的建造物の保存と活用	神社や寺に代表される日本の歴史的建造物は、地域のシンボルとして大切に受け継がれてきました。近年では観光資源としても活用されており、地域の活性化に貢献しています。講義では、このような歴史的建造物の修復方法や活用方法とともに、地震や台風などの自然災害から建物を守る技術について紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-164	創造工学部	教授	山中 稔	地盤災害の発生メカニズムと防災対策	地盤(土)が引き起こす災害現象としては、台風・豪雨時の土石流や斜面崩壊、地震時の液化現象やため池決壊等があります。香川県は、雨が少なく自然災害が起きにくい地域だと言われることが多いのですが、地形や地質、さらには平野に堆積する土質特性を考えると、決して災害に強い地域であるとは言えません。この講義では、台風や地震が引き起こす地盤災害の発生メカニズムや、その防災対策について学びます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-165	創造工学部	教授	吉田 秀典	都市環境と数値シミュレーション	「将来、何が起って、その際、何がどのようになるのか？」と問われた場合、それに対する正解はないかもしれませんが、おおよその予測は可能です。それを実現するのがコンピュータを用いた数値シミュレーションです。コンピュータの発達とともに、現在では、多数の建物を含む都市全体の地震動解析、津波、高潮、ため池の決壊等による都市全体の浸水解析、災害時における住民の都市内避難行動解析などが可能となっています。本講義では、都市の「安全度診断」に一翼を担う数値シミュレーションの世界を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-166	創造工学部	准教授	荒木 裕行	土でつくられた社会基盤構造物の役割と性能	土は我々が生活する地盤を構成しているのみならず、古くから様々な構造物の材料として利用されてきました。現代社会においても、様々な技術・知見を取り入れながら、数多くの社会基盤構造物が土でつくられています。本講義では、土でつくられた社会基盤構造物を対象として、その種類や役割、用いられている技術について、安定や変形といった力学的性能を踏まえながら学びます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-167	創造工学部	准教授	玉置 哲也	不確実性と地球温暖化問題	世界的にも注目されている地球温暖化ですが、我々は何をするべきなのでしょう。再生可能エネルギーの推進や電気自動車の普及など、国レベルでの対策が求められています。地球温暖化のような不確実な現象に対して、我々がとるべき対策を考えるためには「確率」に対する考え方がとても重要になります。本講義では、不確実な事象のとらえ方を考えるとともに、地球温暖化の影響やその対策について紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-168	創造工学部	准教授	釜床 美也子	四国の歴史的建造物	近年の歴史的建造物に関わる動きとして、建造物単体だけではなく、歴史的な町並み景観や、文化的な集落景観の視点から、まちづくりとして保存活用を目指す動きが活発化しています。四国で注目されている魅力的な建造物や景観の事例をご紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-169	創造工学部	准教授	鈴木 達也	施設配置の公平性と効率性	少子高齢化、人口減少の進行に伴い、税収の減少や医療費・社会保障給費の増加による財政上の大きな変化をもたらしています。これにより、従来通りの公共サービスの維持が困難となり、公共公益施設の統廃合が進んでいます。そのため、限られた資本のなかで効率化を図りつつも、いかに公平性を担保するのか、といった視点が求められます。施設をどこに配置すると良いのか、という評価の方法を効率性と公平性の観点から紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-170	創造工学部	准教授	中島 美登子	建築環境とユニバーサルデザイン	少子高齢化により福祉、医療などへの対策が重要な課題となっています。環境のあり方を工夫して多くの方が不自由なく生活できるようにすることがユニバーサルデザインだと言われています。すべての人が安心して快適に暮らせることを目指す福祉の視点からユーザー本位の施設づくりやまちづくりについて調査事例をもとに紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-171	創造工学部	准教授	長谷川 裕修	くらしと交通	私たちのくらしは、どんな場所や仕組みに支えられているのでしょうか？家があって、学校や仕事の場があって、遊んだり休んだりする場所もある。そして、それらをつなぐ交通もとても大切です。毎日の生活で意識することは少ないかもしれませんが、交通は血液が身体に酸素や栄養を運ぶように、くらしを支える大切な役割を担っています。この講座では、都市のしくみや道路の役割、そして交通の特性まで、さまざまな視点から「交通」について深掘りしていきます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-172	創造工学部	講師	小宅 由似	「みどり」はどうして必要か？	街路樹、植え込みなどの「まちなかのみどり」は、枝葉の伸長・落葉落枝による交通支障や、雑草・虫などの発生を理由として邪魔者扱いされがちです。「みどり」は私たちに様々な恩恵(＝多面的機能)をもたらしてくれるのですが、どのような機能がどのくらいあるのか、見えにくいのが邪魔者扱いされる一因ではないかと考えています。こうした「緑の多面的機能」とその評価の試みについて紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-173	創造工学部	講師	山本 高広	省エネルギーと環境のバランスをどうとるか	省エネルギー(以下省エネ)の推進は今後ますます必要となりますが、何も我慢することだけが省エネという訳ではありません。省エネとはそもそも何か、どうして必要となったのか、様々な省エネルギーの取り組みによってどの程度の効果が期待できるのか、省エネ行動は周辺にどのような影響を与えるのか…。これらの事柄について、私が専門とするエネルギー需給、温熱環境の点から考えてみたいと思います。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-174	創造工学部	教授	井面 仁志	災害状況再現・対応能力訓練システム	災害状況再現・対応能力訓練システムの紹介をします。この訓練システムでは、3D-VR(3次元バーチャルリアリティ)を用いて、想定を超える災害状況を再現し、訓練体験者がその危機的な状況の中で状況判断して、意志決定を行い、行動を起こすという一連の訓練を経て実践力の習得を目指します。その一つとして、小学校の先生を対象とした避難訓練シナリオを紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		不可
C-175	創造工学部	教授	梶谷 義雄	実践、日常生活におけるリスクマネジメント	本講座では、過去に起きた大災害などの事例集を用い、世の中に溢れるリスクの特徴をご紹介します。そのうえで、普段知らず知らずのうちに実施している皆様のリスクの取扱いを比較したり、ゲーム型のリスクシミュレーションを実施したりすることで、リスクマネジメントに関する気づきの場をご提供します。	高校生、一般など、応相談	随時		不可
C-176	創造工学部	教授	野々村 敦子	地理情報の役に立つ使い方	いつ、何が、どこで、どうなっているか、という情報は、私たちを取り巻く環境を理解するために不可欠な情報です。災害直後には道路が寸断され、現場に行くことが困難なことがあります。一方、衛星や航空機から撮影するリモートセンシングデータは、被害の状況を広範囲で捉えることが可能であり、また、地形の微小な変化や岩盤のゆるみなど人間の目では見ることができない情報も取得できることから、災害危険箇所把握の把握にも活用されています。本講義ではリモートセンシングデータの活用事例を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		不可
C-177	創造工学部	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構特命准教授(創造工学部併任)	磯打 千雅子	地域コミュニティと私たちの暮らしの防災	私たちの暮らしは、複雑なつながりのもとに成り立っています。ライフラインなどの社会基盤に加えて、ご近所づきあいや知人・友人などの関係基盤により、私たちは支えあい暮らしています。この関係基盤の質を高くすることが、災害時の助け合いやその後の地域の復興に大きく影響します。本講座では、「つながり」の視点で災害について考えます。	高校生、一般など、応相談	随時		不可

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-178	創造工学部	准教授	高橋 亨輔	社会に役に立つ情報システムとは？	本講座ではソフトウェアエンジニアリング(ニューラルネットワーク、遺伝的アルゴリズム、マルチエージェントシステム、セルオートマトン等)やWebシステム開発技術を活用した応用アプリケーションの開発事例を紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		不可
C-179	創造工学部	准教授	竹之内 健介	気象情報と地域の雨を考える	雨にもいろんなものがあります。強い雨・弱い雨・怖い雨・素敵な雨、どんな雨に注意が必要でしょうか。そもそも普段の雨って、どれぐらいの量なのでしょう。地域の雨を知ることは水害対策の第一歩です。降雨動画などを見ながら、どんな雨に気をつけたいといけいのか、気象情報は何を伝えようとしているのか、考えます。一緒に水害リスクコミュニケーションの実験に挑戦しましょう。	高校生、一般など、応相談	随時		不可
C-180	創造工学部	准教授	地元 孝輔	地震による地面の強い揺れ	近年、日本列島周辺では地震活動が活発で、毎年のように最大震度6クラスの地震が発生しています。ところが、同じ震度6でも、大きな被害を伴うこともあれば、想定されるほどの被害が生じていない場合があります。みなさんにとっては馴染みがある震度という指標ですが、本来、複雑な地面の揺れは、それぞれ特徴が異なっています。本講座では複雑な地面の揺れを詳しく見ていきます。	高校生、一般など、応相談	随時		不可
C-181	創造工学部	教授	安藤 一秋	ことばをコンピュータで処理する技術	我々人間が普段何気なく書いたり、読んだり、しゃべったりする「ことば」を自然言語とよびます。そして、自然言語をコンピュータで処理する技術や分野を自然言語処理とよびます。近年、人工知能(Artificial Intelligence: AI)が注目を集めています。自然言語処理は人工知能を実現するための重要技術の一つです。昨今注目されている生成AI、その代表といえるChatGPTも自然言語処理の技術によって生み出されました。「こんなこともできるの?」と思うAIの多くは、実は自然言語処理の技術を応用して実装されています。自然言語処理の歴史や基礎技術、応用技術など、広く浅く紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-182	創造工学部	教授	八重樫 理人	地域活性化のための情報技術活用について	香川大学八重樫研究室では、社会課題の解決をめざした情報システムを開発しています。八重樫研究室が開発した広告表示プリンタシステム「カダボス/KadaPos」や観光日記生成印刷システム「KaDiary/カダイアリー」、観光の思い出を記録する観光ガイドブック生成印刷システム「KadaPam/カダパン」の開発を通して得た知見から、地域活性化のための情報技術活用について説明します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-183	創造工学部	教授	八重樫 理人	教育における情報技術の活用について	情報技術は教育の高度化・豊富化を実現する技術として注目されています。香川大学では、教育の高度化・豊富化を実現するために様々な取り組みをおこなっています。香川大学が実践した情報技術を活用したさまざまな教育実践を紹介するとともに、教育機関における情報技術の活用について説明します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-184	創造工学部	教授	喜田 弘司	ChatGPTなど来たるべき人工知能社会に向けて、何を勉強すべきか？	2022年10月chatGPTが公開され、またたくまに活用されています。人工知能を活用すれば、交通事故を激減させ、ハッカーによるサイバー攻撃に対抗でき、スポーツだって劇的に強くなる可能性があります。メーカの研究所での20年以上にわたる人工知能の応用研究の事例をふまえ、人工知能の本質と、今、学生が何を勉強すべきかを説明します。 事例: ・データバレー: 実業団(Vリーグ)の女子バレーボールをAIで優勝 ・コンピュータを言葉で操作: 携帯電話の音声対話システム ・セキュリティ: 人工知能でハッカーに挑む	高校生、一般など、応相談	随時		
C-185	創造工学部	教授	喜田 弘司	最新の、しかも、たのしい情報セキュリティ応用技術を紹介	デジタルアート作品の保護などに革命的な技術が利用されはじめています。NFT(Non-Fungible Token)、あるいはブロックチェーンと呼ばれる技術です。近い将来、コンピュータの専門化でなくてもこういった技術を活用できるスキルが求められます。情報セキュリティは、難しくマニアックな印象をもたれる方が多いですが、社会から求められているスキルは、そういったものではありません。本講義では、情報セキュリティ技術の応用例をやさしく紹介し、今何を勉強すべきか、将来の進路などを考えるきっかけをつくります。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-186	創造工学部	情報化推進統合拠点教授 (創造工学部兼務)	米谷 雄介	まちのお宝情報を持ち寄ってまちあるきマップを作ろう	地域の文化財や親子で楽しめる地域イベントなど、まちのお宝情報を持ち寄って地域の魅力が詰まった自分たちのオリジナルまちあるきマップを作ってみませんか? [モデル授業] (1)まちのお宝情報を登録してまち歩きマップを作ろう(60min) (2)まち歩きマップにまちの魅力写真を加えよう(60min) (3)まちの動くモノをマップに表示させよう(60min) [必要環境/事前相談] ・インターネットに接続できる環境 ・パソコンおよびスマートフォンの持参	高校生、一般など、応相談	随時		
C-187	創造工学部	教授	高木 智彦	ソフトウェアの高信頼性に関する技術	ソフトウェアの欠陥(バグ)はコンピュータの誤動作を引き起こし、時に利用者や社会に重大な影響を与えます。本講座では、ソフトウェアの開発工程において欠陥を効果的に見つけ出し、高い信頼性を実現するための技術について紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-188	創造工学部	教授	山田 哲	どうやって作るかの前に、誰に何をなぜ作るのかを考えてみよう	情報技術の発展によって、驚くべきスピードで様々なデバイスを使って情報システムを開発できるようになってきました。しかし、苦労して作った情報システムがニーズに合わずに活用されないことも実社会では起きています。これはなぜでしょうか。どうやって作るか(How)という技術も大切ですが、誰に(Who)、何を(What)、なぜ作るのか(Why)という気付きや発想も今後さらに重要な要素になってきています。情報IIにおいても「問題の発見・解決する方法」や「情報社会の問題を主体的に発見し、明確化し、解決策を考えられるようにすること」が示されています。カードゲーム感覚で実際に手を動かしながら、「誰に、何を、なぜ」をベースに情報システムのアイデアを考えてみませんか。この講座ではパソコン不要でグループワークでの実施を想定しています。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-189	創造工学部	准教授	小川 祐紀雄	データを使って予測してみよう	新聞の記事で人工知能やAIといった言葉を見ない日はないほどですが、この人工知能・AIの働きの一つに「予測する」という機能があります。予測は、「雨雲が見えるので雨が降るに違いない」というように、我々が日常生活の中で普通に行っていることですが、これを、コンピュータの処理に置き換えると「観測データを元に出来事の発生する確率を決める」ということとなります。本講義では、コンピュータの予測の仕方について、楽しく紹介したいと思います。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-190	創造工学部	准教授	香川 考司	プログラミングの世界	コンピュータは現代ではテレビ・自動車・炊飯器など生活のいたるところで使われています。コンピュータの素晴らしいところは、人間では不可能なくらい正確に計算したり、複雑な条件判断を何度でも間違えずにこなしたり、数万回同じことを厭わずに繰り返したりすることなどです。そのコンピュータはプログラムという指令がなければ動きません。コンピュータのプログラムとはどういうものか大雑把に説明するために、お絵かきを題材にしたプログラムを紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-191	創造工学部	情報化推進統合 拠点 教授 (創造工学部兼務)	亀井 仁志	皆さんの大切な情報の守り方とは	通信技術の発達によって、様々な情報が大量にやり取りされるようになりました。皆さんも、メッセージアプリやメール、Webサービスなどを便利に利用していると思います。情報はデータという入れ物に入れられます。データは、水がめのようなものと考えてください。陶器でできた水がめを落とすと壊れてしまうように、データも、ふとしたことから壊れてしまいます。データが壊れると、情報も失われてしまいます。例えば、皆さんも、大切な写真(画像情報)を入れたデータが壊れて、見られなくなった経験がありませんか？水がめをプラスチックや金属に変えて強くできるように、データも壊れにくくできます。データを壊れにくくし、皆さんの大切な情報を守る技術を紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-192	創造工学部	准教授	橋本 正樹	情報セキュリティ超入門	情報セキュリティについて、もっと知りたいと思ったことはありませんか？もはや私たちの日常生活には欠かせない情報システムですが、その利便性の陰で様々な脅威が潜んでいることをご存知でしょうか。個人情報の流出、不正アクセス、マルウェア感染、違法有害情報の広がりなど、情報セキュリティに関する問題は年々増加しています。そこで、「情報セキュリティ超入門」と題した出前講座をお届けしたいと思います。この講座では、情報セキュリティの基礎知識から、実際に起きている事例、そして自分自身で出来る対策までを分かりやすく解説します。情報化社会を生きる私たちにとって、情報セキュリティは必須のリテラシーです。この機会に、情報セキュリティについて一緒に学びませんか？	高校生、一般など、応相談	随時		
C-193	創造工学部	准教授	福森 聡	使いやすいモノ・使いにくいモノってどうしてあるの？身近なものでヒューマンインターフェースを知ろう	そのモノは見た目が美しく、最新のテクノロジーも取り入れているけれどあまりに使いにくい。このようなソフトウェアや機械を使った経験が誰も一度はあると思います。この「使いにくい」を改善し、人とモノがより良い関係を築く役割を担うのがヒューマンインタフェースという学問の役割の一つです。人とモノが良い関係を築けるデザインの中には人の認知、感情、知識への理解やモノへの理解が隠されています。身の回りの道具を参考にしながら隠された事柄を探し出して見ましょう。そして、「使いやすいモノ」から優れたデザインの基本的な基本原則を学びましょう。身近なものへの見方が変わるとさりげなくおいてある標識、普段使う道具さえ興味深いワクワクするものになりますよ。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-194	創造工学部	教授	石井 光治	電気通信今昔ものがたり	電磁気現象の発見を契機に始まった電気通信の歴史とそれを支える技術について、身近な応用例をあげて分かりやすく説明します。有線通信から無線通信への移り変わり、携帯電話開発の裏話、最近の無線通信技術を活用した環境保護や医療技術についても紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-195	創造工学部	教授	北島 博之	機械学習を用いた不整脈の早期検出	心房細動等の不整脈は早期に検出すれば重い病気になることを防ぐことが可能となります。家庭用血圧計で計測可能な脈波データから、機械学習を用いて不整脈を早期に検出する手法を紹介いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-196	創造工学部	教授	丹治 裕一	電気を作り、送ること	生活の中で何気なく使っている電気ですが、どのように作られ、送られているか、良く知らないのではないのでしょうか？これを知ることは、私たちが直面しているエネルギーの問題を理解・解決していくために、大いに役立つと思います。この講義では、これらの仕組みについて、分かりやすく説明します。また、電気を今よりも効率良く利用する技術についても紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-197	創造工学部	教授	藤本 憲市	人体内部を視る機器の仕組みと要素技術	人体の輪切り画像を生成するCT(コンピュータトモグラフィ)機器、眼の奥を撮影する眼底カメラなど、病院等で使用されている医用画像機器には電子・情報工学に関するさまざまな技術が用いられています。これら医用画像機器の仕組みや要素技術を分かりやすく説明します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-198	創造工学部	教授	丸 浩一	光の干渉を計測や通信に活かす	光を適切に混ぜ合わせて干渉させることで得られるさまざまな現象が、計測、通信、医療などの幅広い分野に活かされています。本講義では、光干渉を利用した速度計測技術や通信に用いられる光デバイスをご紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-199	創造工学部	准教授	小玉 崇宏	光信号の盗聴防止を目的としたセキュリティ技術	IoT社会が進む中で多種多様なデータ情報が光通信で扱われるようになり、データを守るための物理的なセキュリティ技術が注目されています。 ①光通信で実際に利用されている信号について説明します。 ②光ファイバ内で送られる信号を隠す技術についていくつか紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-200	創造工学部	准教授	松下 春奈	人工粘菌アルゴリズムで迷路を解こう！	粘菌(アメーバ)は、迷路内の離れた2点に餌を置くと2点間を結ぶ最短経路に変形することが知られています。このような粘菌をモデル化した人工粘菌アルゴリズムと迷路実験への応用などを紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-201	創造工学部	助教	宋 沢群	GPIOポートを利用した振動センサ機能を持つRFIDリーダー	UHF RFID(超短波帯の無線周波数識別)は、物に小さなタグをつけて、電波で情報を読み取ることができる技術です。たとえば、工場やお店などで物の場所や数をすぐに把握できるため、とても便利です。電池なしでも使えるタイプもあり、省エネで環境にもやさしい点も特徴です。本講座では、このRFIDにセンサ機能を加えた「センサ機能付きRFIDシステム」をご紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-202	創造工学部	講師	武田 健太郎	生物の仕組みに学んだ多脚ロボットの歩行制御	中枢パターン生成器と呼ばれる、自発的にリズム的な運動パターンを生成する神経回路が脊髄などの下位中枢に局在していることが知られています。生物の基本歩行パターンの出力はこの中枢パターン生成器によって自動化されていると考えられており、このような生物が有する優れたメカニズムの歩行ロボットへの応用などについて紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-203	創造工学部	教授	石丸 伊知郎	光の色鉛筆－光の不思議と生体医用計測への応用－	「夜空の星は、なぜ見えるのだろうか？」って、考えたことがありますか？また、光で力を発生させることができるって知っていますか？そんな「不思議な」光の基本的な性質と、光を用いた生体医用計測技術の研究について講義します。この光による計測は、日常的な健康管理や、ガンなどの早期診断に役に立つ技術です。	高校生、一般など、応相談	随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-204	創造工学部	教授	佐々木 大輔	着るロボットとは?!	福祉・介護現場での労働者不足など高齢化社会の到来によって生じている様々な問題を解決する一つの方法として、ロボット技術の最先端研究では、直接身につけるロボット「ウェアラブルロボット」の開発が盛んに行われています。今までの固いロボットとは異なる服のようなソフトな着心地のウェアラブルロボット開発に関する本学の研究事例を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-205	創造工学部	教授	高尾 英邦	触り心地を測るとそこに何が見えてくるのか?	私達の指先は「スベスベ」や「しっとり」などの触り心地に敏感です。その指先以上に手触りの違いを見分けることができる「ナノ触覚センサ」をご紹介します。サラサラの髪の毛やスベスベの肌、高級な衣服や革製品の触り心地が「数値化」できると、皆さんの生活や健康管理がどの様になるか、一緒に考えてみましょう。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-206	創造工学部	教授	寺尾 京平	ナノの世界から見た機械と生き物	生き物と機械の違いは何でしょうか。髪の毛の太さの一万分の一、ナノメートルの領域から見ると、細胞の中ではたらく、さまざまな分子機械が見えてきます。最先端の研究を紹介しながら、機械の視点からみた生き物、特に細胞のはたらきについて解説します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-207	創造工学部	教授	前山 祥一	社会に役立つ作業移動ロボットの実現に向けて	移動ロボット技術は、近年、社会の色々な場所で役に立っています。部屋の床を自動で掃除するロボットは普通に使われるようになりました。車の自動運転についても技術的には実用段階に近づいています。それ以外にも、工場での荷物搬送、災害時の情報収集、豚舎や鶏舎等の巡回などにも活躍の場を広げています。これらの基礎となる要素技術の紹介と近い未来に実現されそうなロボットについて紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-208	創造工学部	教授	石原 秀則	窓ふきロボット	窓に張り付いて窓掃除をするロボットを例に、ロボットを実現するために必要な技術や知識を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-209	創造工学部	教授	石井 知彦	化学結合・化学反応・化学安定性を支配する電子	分子は、化学結合によって原子同士が結びつくことで構成されています。電子が分子の表面にどのように分布しているのかを調べることで、さらに分子同士の化学反応や分子の安定性などについて理解することが出来ます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-210	創造工学部	教授	上村 忍	身の回りにある界面の不思議	人間の表面に出ている皮膚は、酸素を取り込んだり、二酸化炭素や汗を放出、といった機能を有しています。皮膚のように異なる環境と接する最表面とその近傍を界面といい、生命現象だけでなく日常生活の中でも、様々な機能を生み出す場となっています。界面での分子の挙動や現れる性質に関して紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-211	創造工学部	准教授	田原 圭志朗	蛍光色素の作り方と輝く仕組み	医薬品や電子材料を開発するために、有機合成は欠かせない技術です。この出前講座では、ノーベル化学賞の技術である鈴木-宮浦クロスカップリングを紹介します。この合成技術で得られる材料の例として、蛍光色素に注目し、光る仕組みを解説するとともに、最新の蛍光物質の研究成果を紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-212	創造工学部	准教授	原 光生	高分子の魔法   ビニールからシリコンまで、生活を支える高分子	私たちの日常生活は、多くの高分子素材によって支えられています。講義では、高分子の基本的な説明から始まり、具体的な応用例を通じて、その魅力と重要性を分かりやすく説明します。近年ニュースで取り上げられることが多い、高分子のリサイクルと持続可能性の話題にもふれます。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-213	創造工学部	教授	楠瀬 尚史	すごい材料といえばセラミックス！～エンジン材料から電子材料まで～	人類が最初に作り出した材料は、粘土を固めて焼いた陶器(土器)と呼ばれるセラミックスです。縄文時代には、セラミックスは単なる容器でしかなかったが、現在では様々な改良が加えられて、私達の生活を支える最先端の耐熱材料や電子材料に進化しています。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-214	創造工学部	教授	田中 康弘	身近な生体・歯科材料と電子顕微鏡で見る原子の世界	口腔内の衛生状態が悪いと虫歯や歯周病になります。欠損した歯を補う材料にも様々なアイデアや技術が盛り込まれています。本講義では、身近な生体材料をもとに材料に要求されることを考えていきます。電子顕微鏡の発達によって固体結晶中の原子の配列を実際に見ることが出来ます。電子顕微鏡の今後の展望についてわかりやすく説明します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-215	創造工学部	准教授	平山 恭介	材料の健康診断	健康診断や診療でレントゲンやCTを受けたことはありますか？いろいろな材料にとってもレントゲンやCTなどで中身を知ることは病気(破壊)予防にはとても大事です。この講義では材料のレントゲンやCTなどについて「なんで中が見える?」「どんなものが見える?」「どうことができる?」などについてわかりやすく説明します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-216	創造工学部	准教授	松田 伸也	偉人たちにまつわる意外な「材料の強さ」のエピソード	レオナルドダヴィンチやガリレオガリレイと聞くと、画家や天文学者のイメージはありませんか。例えば、瀬戸大橋の設計は、彼らの意外と知られていない業績が活かされています。偉人たちの意外な業績や、その業績が現代のものづくりのどこに活かされているのかを実例を挙げてわかりやすく解説します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-217	創造工学部	教授	須崎 嘉文	ヒット商品と科学技術	最近のヒット商品にはどのようなものがあるのだろうか?どのようにしてヒット商品が生まれるのか?これらの疑問について答え、科学技術及び材料物質科学との関係、技術者のお仕事についてわかりやすく紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-218	創造工学部	教授	鶴町 徳昭	レーザーで風船は割れるのか?～光と物質の不思議な世界～	20世紀三大発明の一つであるレーザーを用いた簡単な実験を行います。レーザー光線で風船を割ることは可能か?物質の様々な色と光の吸収の関係はどのようなものか?などについて量子論をもとに解説いたします。	高校生、一般など、応相談	随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-219	創造工学部	教授	宮川 勇人	磁石のしくみと磁性材料	なぜ磁石にひきつけられるものと、そうでないものがあるのでしょうか？磁石のしくみと機能について解説し、電気モーターなど、我々の身の回りで応用されている幾つかの磁性材料についてわかりやすく紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-220	創造工学部	講師	小野 貴史	量子のふしぎな性質	最近注目されている量子コンピューター。そもそも量子って何？見ることはできるの？量子の不思議な性質を説明し、量子コンピューターを代表する量子を使った最新の技術について簡単に紹介します。	高校生、一般など、応相談	随時		
C-221	創造工学部	教授	八重樫 理人	社会を支える情報技術	情報技術を社会を支える必要な基盤技術です。香川大学八重樫研究室では、社会課題の解決をめざした情報システムを開発しています。八重樫研究室が開発した広告表示プリンタシステム「カダボス/KadaPos」や観光日記生成印刷システム「KaDiary/カダイアリー」を紹介するとともに、社会における情報技術の役割について講義します。	高等学校	応相談		
C-222	大学教育基盤センター	教授	佐藤 慶太	触れてみよう！ラテン語	古代ローマの公用語として広く普及したラテン語はいわゆる「死語」ですが、英語をはじめとする近代語の基盤として、重要な役割を果たしています。そんなラテン語の魅力を紹介します。	高校生以上	随時		
C-223	大学教育基盤センター	教授	佐藤 慶太	哲学ってどんな学問？	難しいというイメージがある「哲学」。そもそも一体何を学ぶ学問なのか、西洋哲学の歴史に触れながら、わかりやすく解説します。	高校生以上	随時		
C-224	地域マネジメント研究科	准教授	佐藤 勝典	社会起業家論	社会的企業を動かすキーパーソンである社会起業家に注目して、社会的企業の持つ「社会性」と「事業性」の視点から講義を行う。貧困、ニートや障害者など社会的弱者に関する様々な社会問題が起きている。これらの問題をビジネスの手法を用いて解決しようとする。	高校生、一般	応相談	講義内容に関心がある	
C-225	地域マネジメント研究科	教授	大崎 孝徳	令和のマーケティング：“違い”のつくり方	競争が激化する現代の市場環境において、企業を中心とする組織はいかに他者と差別化すればよいのか？商品・価格・流通・プロモーションといったマーケティングの基本に今日的なトピックをまじえ、検討していく。	高校生、一般	応相談		
C-226	地域マネジメント研究科	教授	三好 秀和	会社に入って働くということは君たちにとってどんな意義があるのか	なぜ勉強するんだろう。そして、志望校に合格して会社に入るのんだろう。日本には上場会社だけで4000社あります。統計局の経済センサス(令和3年度)では178万社あるのです。この中で働くことの意義を考えます。	中学、高校	応相談	講義内容に関心がある	不可
C-227	農学部	教授	古本 敏夫	植物色素の色を変える	植物(花や根、食品や生薬など)に含まれている色素についての話と、酸や塩基を用いて色素の色が変わる様子を体験する。	小学校、中学校、高等学校	個別に調整します	小学校の場合、内容等により、先方の責任で安全等の配慮をお願いします	不可
C-228	農学部	教授	五味 剣二	植物病理学入門	身近な作物を例に植物も病気になることを紹介し、それを防ぐための植物病理学が社会で重要な学問であることを感じてもらう。	中学校、高等学校	応相談		不可
C-229	農学部	教授	佐藤 正資	農業のはなしー食の安全・安心の理解のために	農業は私達の豊かな生活を担う重要な物質です。本セミナーでは「食の安全・安心」を理解するために役立つ農業の話題についてお話します。	中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)			
C-230	農学部	教授	山田 佳裕	香川の水環境、農業と水、水辺の生物 等	水資源に乏しい香川県の水環境は、他の地域と違った特徴を持っています。水域の生態系や水質を解説するとともに、農業と水の関係について考えます。	特に制限無	随時	プロジェクト	
C-231	農学部	准教授	小杉 祐介	エチレン — 植物の成熟・老化ホルモンとしてのはたらき	私たちが普段食べている野菜や果物、花瓶に生けて観賞する切り花などは新鮮さがとても重要です。本講義では、このような園芸産物の鮮度や熟度と、植物ホルモンの一つであるエチレンの関わりについて解説します。	高校生	要相談		
C-232	農学部	准教授	松本 由樹	おいしいお肉の向こうには…	鶏肉や鶏卵生産の裏側には、農家・研究者・行政獣医師の皆さんの工夫や苦勞のおかげである。「鶏の種類」、「鶏を育てる環境」、「鶏の健康を守るために」を知り、現状をお伝えするとともに最新研究を紹介する。	小学校、中学校	随時	iPadやMESHタグを用いたグループワークを実施する。	
C-233	農学部	准教授	松本 由樹	おいしいお肉の向こうには…	素材の組み合わせにより吸血ダニを捕殺する技術を開発し、薬剤に頼らず被害低減できた。生物多様性に配慮しつつ、国際的な捕獲調査が可能となった。全世界で活躍する畜産・獣医教育での活用事例を紹介する。	高校生	随時	iPadやMESHタグを用いたグループワークを実施する。	

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-234	農学部	准教授	杉田 左江子	お米の起原、品種改良について	私たちの主食であるお米がどのようにして作物として利用されるようになったのか、また、お米の品種改良の方法について紹介します。	高校生、一般	応相談		
C-235	農学部	教授	川村 理	食の安全(食品添加物、残留農薬、放射性物質、カビ毒、食中毒、身の回りの毒など)	食の安全を脅かす事柄が多く報道されていますが、必ずしも科学的に正しい情報とは限りません。科学的に正しい食の安全についてわかりやすく講義します。	高校生以上、一般の方	随時可能。日時や講演内容・時間については事前にご相談下さい。	液晶プロジェクターとスクリーンが必要	
C-236	農学部	教授	田中 直孝	微生物から人まで、細胞機能の巧妙な仕組みを眺める	微生物や人などの細胞レベルの解析から分かってきたタンパク質の役割が、細胞の機能に巧妙に繋がっている様子をアニメーションなどを見ながら紹介します。	高校生から一般	個別に調整します	PCがつながるプロジェクター	
C-237	農学部	教授	田淵 光昭	微生物とヒトとの関わり-発酵食品、病気、バイオテクノロジー-	講演では、微生物の基礎、応用、微生物による病気そして最新のバイオテクノロジー(ゲノム編集)に至るまで幅広く人類と微生物との関わりについてお話したい。	中学生、高校生、一般	応相談		不可
C-238	農学部	准教授	小林 剛	香川県の森林の特徴と植物の生態	香川県の森林の現状と諸問題、里山に生育する植物の生活、竹林の拡大の影響とその対策、ほか	小学生～一般;企業(対象者により内容を調整します)	主として大学の通常カリキュラムの講義実施期間・時間外		
C-239	農学部	教授	市村 和也	おもしろ植物サイエンス実験	本講座では植物から色素を取り出したり、顕微鏡を使って植物組織を観察したり、また植DNAを取り出して目で見てみるなど、植物科学の面白さを体感しつつ遺伝子も身近に感じてもらいます。	小学生(4年生以上)、中学生	前期、夏休み	傷害保険の加入、出前の場合は理科実験室の使用(必須ではない)。	
C-240	農学部	教授	市村 和也	植物の機能とバイオテクノロジー	本講義では植物の代表的な生理機能である光合成と、生長やストレス応答と密に関わる植物ホルモンについて概説します。次に、遺伝子組換え技術が中核となる植物バイオテクノロジーについても紹介します。	高校生、一般(青年、壮年、老年)	前期、夏休み	上記の植物バイオテクノロジーの話に植物に関する授業要素を加えた内容です。	
C-241	農学部	准教授	鳴海 貴子	花の咲く仕組みから形づくりまで	花はなぜ咲くのか。市場に流通している花を題材に、花の咲く仕組みから形づくりまでを説明します。	小学生、中学生、高校生、一般(青年、壮年、老年)			
C-242	農学部	准教授	柳田 亮	天然発がんプロモーターの化学	天然に存在する植物、微生物、動物由来の発がんプロモーターの構造、活性、作用機構について。				
C-243	農学部	教授	渡邊 彰	微生物とバイオテクノロジー	微生物は、自然界の物質循環において重要な役割を果たしているだけでなく、食品の製造や廃水処理など、我々の生活にも深く関わっている。本講義では、微生物が持つ多様な能力およびそのバイオテクノロジーについて紹介する。	中学生・高校生	日程調整の上、随時可能。		
C-244	農学部	教授	小川 雅廣	食品としての希少糖の魅力	希少糖とは何かから始まり、希少糖の性質や食品に添加した場合の作用などについてわかりやすく説明します。	高校生			
C-245	農学部	教授	木村 義雄	目に見えない細菌を知る	生物は、細菌が進化により獲得した代謝などの生命の基本的な機能を利用して生きている。目で見ることができないため、認識しにくい細菌について、その種類やそれぞれの細菌が有する特徴について概説したい。	高校生から一般	要相談		
C-246	農学部	教授	森本 兼司	希少糖を通してみる糖の世界	日常的に摂取しているブドウ糖や果糖と希少糖の生産方法を説明しつつ、両者の違いを紹介します。話題の中心は糖類や酵素を中心とする生物と化学です。糖質はエネルギー源として欠かせないものですが、取り過ぎはメタボリックシンドロームの原因になります。糖質を制限するために人工甘味料が多用されていますが、果たしてそれで健康を維持できるのかについても概説します。	高校生から一般	要相談(基本的に火・水・木曜日)		不可
C-247	法学部	教授	山本 慎一	法学部での学びと国際法・国際連合の世界	法学部で学ぶ内容を紹介するとともに、国際法や国連の仕組み、役割などを解説することで、大学での学習や卒業後の進路への意識付けを行い、国際法・国連に対する興味・関心・理解を深めて国際社会における日本の立ち位置を知る。	高校生	相談により決定	国際法や国連を中心とした国際機構の話に焦点を絞ることで、法学部志望者だけでなく、国際系や政策系の学部志望者にも対応可能。	
C-248	法学部	教授	鹿子嶋 仁	日常生活と法	水道料金と下水道料金の法的な扱いの相違など、学生でも身近に感じてもらえる素材を用いて、日常生活と法律の世界がどのように関わっているかを実感してもらえる講義。	学生(内容から高校生程度が望ましい)	公務に支障がない範囲で随時		

R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-249	法学部	教授	石井 一也	発展と平和	世界の貧困は、平和を脅かすので、経済発展が必要でしょうか。それとも、それでは人類に限られた資源を奪い合って、かえって平和を脅かすでしょうか。発展と平和という人類が追求してやまない二つの目標は、果たして同時に達成できるのかを考えます。	小、中、高、一般	不定期(授業や会議のない時)		
C-250	法学部	教授	石井 一也	ガンディーの非暴力思想	グローバル社会が、暴力の様相を強めてゆくなかで、ますます重要性をましているガンディーによる非暴力の思想と実践について考えます。	小、中、高、一般	不定期(授業や会議のない時)		
C-251	法学部	教授	吉井 匡	犯罪捜査と刑事裁判	犯罪捜査や刑事裁判、裁判員制度などの現状について、対象者の関心に応じて講義する。	中学生以上一般まで	応相談	個人が抱える個別具体的な事件に関する質問には応じられません。	
C-252	法学部	教授	吉井 匡	少年法	少年法の理念や実際について、対象者関心に応じて講義する。	中学生以上一般まで	応相談	個人が抱える個別具体的な事件に関する質問には応じられません。	
C-253	法学部	教授・学部長	堤 英敬	若者と選挙・政治	2016年から「18歳選挙権」が導入されましたが、若者たちは選挙でどのような行動をとっているのでしょうか。また、政治や選挙をどのように捉えているのでしょうか。選挙や世論調査のデータを用いて検討していきます。	高校生、一般(青年、壮年、老年)	応相談		
C-254	法学部	教授・学部長	堤 英敬	選挙について考える	選挙権を得たばかりの人たち、また、これから選挙権を得る人たちの多くが感じているであろう、なぜ選挙が必要なのか、なぜ投票が大切なのか、どのように投票先を決めたらよいのか、といった疑問について考えていきます。	高校生	応相談		
C-255	法学部	教授	前原 信夫	銀行の役割・機能について	経済活動における銀行の役割・機能を学ぶことで、私たちの日常生活と金融とのかかわりに対する理解を深めます。	中学生・高校生	応相談		
C-256	法学部	教授	金子 太郎	政治、経済、国際政治、哲学など	生徒に知りたいことを話してもらって講義する	中・高(小も可)	随時(講義やゼミのない日)。後期は水曜(会議のない日)と木曜。		
C-257	法学部	教授	平野 美紀	現代の犯罪と犯罪被害者支援制度	現代社会における犯罪の状況、犯罪者の処遇や再犯防止、犯罪被害者支援制度を通して、共生社会のあり方を考える。	関心のある方	応相談		
C-258	法学部	教授	平野 美紀	死をめぐる自己決定と法的諸問題	死をめぐる自己決定(尊厳死や安楽死)などを通して、医療における患者の意思決定のあり方、それらにかかわる法律問題を考える。	関心のある方	応相談		
C-259	法学部	教授	山本 陽一	近代イギリス法思想史	17世紀の内戦から18世紀にいたる過程でイギリスの立憲主義の発展について法思想史の観点から論じます。	高校生、一般	応相談		
C-260	法学部	教授	辻上 佳輝	民法法全般	遺言に関するもの 土地法制に関するもの 等 内容はご相談ください	問いません			
C-261	法学部	教授	岸野 薫	違憲審査制について	その制度と実際の運用について	高校生	要相談		不可
C-262	法学部	教授	平野 美紀	再犯防止について	再犯防止対策の必要性とその背景にある生きづらさの問題について	関心のある方	要相談		
C-263	(微細構造デバイス統合研究センター) 創造工学部	教授	高尾 英邦	指先を超えるナノ触覚センサ——触り心地を「見える化」すること	私たちの指先は、スベスベした肌やしっとりした表面、サラサラの髪、高級な布や革製品の触り心地の違いを、ごく自然に感じ分けています。この講演では、人間の指先よりも細かく「触り心地の違い」を見分けられるナノ触覚センサを紹介します。触り心地を「気持ちいい」「イマイチ」といった言葉だけでなく、数値として測れるようになると、もの選びや美容、健康チェックはどのように変わるのでしょうか。身近な例を交えながら、一緒に未来のくらしを考えてみましょう。	高校生、一般など、応相談	随時	特に無し	

## R8年度 出前講義講座登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ	内容	対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項	オンライン配信 の可否
C-264	(微細構造デバイス統合研究センター) 創造工学部	教授	高尾 英邦	「仕事」って何だろう? :ある科学研究者の視点から ～楽しんで学び、楽しんで仕事をするために～	進路や働き方を考えはじめたとき、「仕事ってそもそも何だろう?」という疑問が浮かびます。この講演では、物理で習う「仕事」と社会での「仕事」を重ね合わせながら、自身が経験した研究や生成AIとの付き合い方のエピソードを交えて、「価値を生み出す」という視点から「仕事」を考え直します。競争ではなく協創をしつつ、楽しみながら働くためのヒントを、一緒に探ってみましょう。	高校生、一般など、応相談	随時	特に無し	